

## 「パトロール」よもやま話

パトロール時は会の運営や健康・家族の話など個人的な話も含めて和気あいあいと過ごし、会員同士の親睦の場としての役割は十分に果たしています。また時にはパトロール以外の事にも出くわすこともあるので「パトロールよもやま話」コーナーを作りました。

会員間のお知らせ、パトロール中のエピソード、気になる出来事など会員の皆様が日頃感じたことをお知らせするページとしてご利用くださいますようお願いいたします。

### 11月30日のパトロール中にあった出来事！

暗い道路をパトロールしながら歩いていたら、3丁目29の道路上に腰を下してうずくまっている高齢の女性がいた。我々が話し掛けても対応がしどろもどろの状態である。



「すぐそこに医院があるから行きましょう」と言ったが「行かない」とのこと。歩けるなら歩いて貰おうと体を持って立ち上がらせた。少し歩いたがふらふらの状態で心配になった。

住所とだいたいの方向を聞いて、Kさんと私とで両腕を持ってゆっくり家に向かったが、終始もたれかかるような状態で苦しかったのではないかと

思う。

玄関に立って「カギ持っていますか」と聞いたところ、「持っています」と何度もカバンの中を探したが見つからない。Kさんが「ポケットの中でチャラチャラ音がしますよ」との言葉にやっとカギが見つかった。しかし、自分でカギ穴に差し込めないで、Kさんが開けることになった。それで本人とカバンを無事家に届けることが出来た。

しばらくして、心配になったので民生委員宅を訪れ、事の次第を話して、見守ってくれるように依頼した。数10分後に民生委員より電話があり「家に行ったら、だいぶ落ち着いており大丈夫ですよ。ありがとうございました。」とのこと。

高齢者が多い町なので、これからも類似の事が想定されます。我々も十分に留意しながらパトロール活動を進めていきましょう。



Bグループ 山田さん (30.12.1)

「パトロールよもやま話」の窓に皆さんから一言お便りがあれば楽しいと思います。

HPの投稿欄か、小林 (7133-2341)、白井 (7103-8109)、山田 (7132-8758) へどうぞ

## 興の趣くままに ～ at one's fancy ～

最近町の中を歩いていると、色々な花にめぐり合えて楽しい。この花は何という花？と首をかしげながら歩いていたら、電柱にぶつかりそうになったこともある。



「この花は？」



「何という花？」

樹木の青葉も成熟して「緑陰の涼しさ」という言葉がしっくりするような季節になって来た。

自然界には小さな変化が日ごとに起きている。変わった事、大きな事でなくてもニュースにはなり得る。日常生活の中のちょっとした変化、感想、思い付き等の話題を交わし合うのも交流の一環になると思う。



「緑陰の涼しさ！」

Bグループ 山田さん (30.5.18)

## 梅の花咲く時節

もう3月なのに夕方はまだ寒く、パトロールに出かける際には、手袋は要るのか、冬コートで良いのか迷ってしまう。四季折々に暑さ寒さ、明るさ暗さなどが、いろいろ変化するもので、外を歩いていると面白い。

梅がきれいに咲いているなあ！

Bグループ 山田さん (30.3.4)



## ブロック塀のワンちゃん

B グループの巡回コースに犬の居る家があり、時々ブロック塀（高さ1.7m、天井幅15cmぐらい）の上に犬が立って、世の中を見下ろしている。

また我々パトロール仲間のSさんは大の犬好きで、自宅に犬を飼っていたが今はいない。犬は犬好きの人を分かっているのか、道端でSさんがいろんな犬に会って近づいても吠えることなく、親しげに「人犬問題？」を話している。

さて…Sさんと一緒にパトロールを回っていると、例の犬がSさんの匂いを風のたよりに嗅ぎつけたのか、ブロック塀の上で待ちわびたように立っている。

Sさんが近づくと、「おじさん、待ってたよ！」と嬉し顔でむかえ、手をペロペロなめる。しばし戯れのあと別れるが、犬は名残惜しそうに見送っている。

……………パトロール途中の、ほほえましいヒトコマである……………

B グループ 山田さん（27.9.20）



## 布施新町は広く訪問者は時に道に迷う

以下はこの上半期に経験した事例です。

1. つくし野在住の女性がバスを利用して布施新町2丁目の知人を訪問し帰りは歩いて帰ろうと4丁目までやって来た。ところが南北に走る4丁目の道路から久寺家への道がわからずきょろきょろしていた。たまたま私はパトロールの会の資料を会員に配布するため付近にいたので、第4公園（史跡公園）前の道を経て久寺家の最初の南北道路まで案内した。
2. パトロール中のことである。第5公園南側道路で茨城県土浦市から車で来たご夫妻から布施新町2丁目への道順を聞かれた。丁度途中までパトロールの経路と同じであり三富病院近くまで同行、パトロール会員がバス道路からすぐの住宅地内を東西に走る道路を真っ直ぐ行けば第2公園（中央公園）に出ること、その周辺が2丁目なので詳しくはそこで探されるようにとアドバイスした。

### 感じたこと

布施新町住宅地には目印の建物が少ない（京北ストア、教会ぐらい）、公園は第1を除いて第2、第3、第4、第5公園とも住宅地内なのでバス道路からは見えない。

これからも他所から当住宅地を訪問する人は道に迷う事が出てくる。黄色いパトロー帽子を被った人には比較的気楽に道順を聞きやすい面があるかもしれない。

C グループ 篠塚さん（27.9.26）

## スペシャルコースの設定

最近、高齢や体調不良等で<パトロールには出たいけれど皆さんと同じ歩行が難かしい>等の声を耳にすることが多くなってきました。私のグループでも同様事態がありましたので、会則には有りませんが「グループ内スペシャルコース」を設定しました

(イ) 集合場所からスタート、解散場所も正規ルートと同一とする

(ロ) 上記範囲で適宜コースを定める

(ただし 当人の体調によっては解散地点をパスして自宅へ送ることも OK)

(ハ) 世話役 1 人が必ず同行する

(イーハ) を基本にリハビリ感覚でパトロールを楽しんでもらおうということです  
<余談ですが>私のグループの例ではユックリ歩行のご主人に奥様が同伴されていますので  
参加人数増加に一役かって戴いている訳です。 大変有難いと感謝致しております

Cグループ 榎木 (27.7.3)

### キャンデイの差し入れ

当パトロールコースに花一杯の庭がありその奥様とは時に挨拶を交わしていた 昨年晩  
秋のころ花季のおわったダリアの残骸(かなりの量あり)を整理していたので皆でお手伝い  
をした処、後日お礼にとキャンデイ 2 袋が届きました 辛いほうが好きな男性諸君も喜んで  
戴きました <全部食べきるのに一週間以上かかりました>

Cグループ 榎木 (27.4.1)

### 道案内

11月の祝日パトロールの日 公園で集合待ちをしていたら 自動車で知人の家に行きたい  
と道を尋ねられました 姓のみしか覚えていなかったの(私と同じ班内に2軒ありました)  
両方の名前を告げて行き先は判明 スタート時間が迫っていたので会員がひとり同乗して  
行き先に無事届けました

Cグループ 榎木 (27.4.1)

### 猫のお散歩

先日夕方「ふるさとセンター」からの帰り道第3公園の前で猫の散歩をしていた方と出会  
いました。首輪をしリード綱をつけたヨモネコで(私の郷里での表現・娘に聞くとサバトラと  
も?) 青とグレーを基調にしたトラネコで可愛らしいおとなの猫ちゃんでした

私は生まれて初めて {猫の散歩} に出くわし唯々びっくりでしたが<猫のストレス解消  
と自由に外へ出すと野良猫との接触による各種の障害を持ち込む可能性もありそれを防ぐ  
為にも良い方法かも> との娘の見解に納得した次第でした

Cグループ 榎木 (27.4.1)